

2019年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月1日

上場会社名 マルサンアイ株式会社 上場取引所 名
 コード番号 2551 URL <http://www.marusanai.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)渡辺邦康
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画部長(兼)管理担当 (氏名)堺信好 (TEL) (0564) - 27 - 3700
 四半期報告書提出予定日 2019年2月4日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第1四半期の連結業績(2018年9月21日～2018年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第1四半期	7,135	1.2	193	△26.8	187	△29.8	99	△23.7
2018年9月期第1四半期	7,050	7.0	263	△26.9	267	△51.3	129	△64.2

(注) 包括利益 2019年9月期第1四半期 80百万円(△42.4%) 2018年9月期第1四半期 139百万円(△58.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第1四半期	43.39	—
2018年9月期第1四半期	56.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第1四半期	23,475	5,219	22.1
2018年9月期	23,475	5,276	22.4

(参考) 自己資本 2019年9月期第1四半期 5,199百万円 2018年9月期 5,256百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2019年9月期	—				
2019年9月期(予想)		0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年9月21日～2019年9月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	13,242	1.8	123	△14.8	106	△1.7	△34	—	△15	06
通期	27,045	2.7	314	△17.0	289	△30.1	345	△69.9	150	31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料 8 ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2019年9月期1Q	2,296,176株	2018年9月期	2,296,176株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2019年9月期1Q	14,668株	2018年9月期	14,668株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2019年9月期1Q	2,281,508株	2018年9月期1Q	2,281,555株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年9月21日～2018年12月20日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善に伴い、緩やかな回復基調で推移した一方で、海外における通商問題や金融資本市場の変動の影響が懸念される等、先行き不透明な状況が続いております。

みそ業界におきましては、海外への輸出や業務用みその出荷が伸びており、近年は出荷量の下げ止まりがみられるものの、依然として家庭で消費されるみその需要減退が課題となっております。

豆乳業界におきましては、健康志向の高まりを背景として、料理にも使いやすい無調整豆乳を中心に、過去最高の生産量で推移しております。

このような環境の中で、当社グループは「健康で明るい生活へのお手伝い」を企業理念に定め、安全で安心できる製品の供給に努めるとともに、原価高騰への対策としてコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、豆乳が堅調に推移したため71億35百万円(前年同期比1.2%増)、営業利益は、液状みその広告宣伝費等の増加により1億93百万円(前年同期比26.8%減)、経常利益は、営業利益が減少したため1億87百万円(前年同期比29.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の減少により99百万円(前年同期比23.7%減)となりました。

なお、持分法適用関連会社の海寧市裕豊醸造有限公司につきまして、持分法による投資利益は、前年同期と同水準で推移いたしました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① みそ事業

生みそ及び液状みそが堅調に推移したため、売上高は、13億87百万円(前年同期比3.7%増)となりました。

a. 生みそ

「本場赤だし」等のカップ入りみそ及び業務用みそが順調に推移したため、売上高は、11億21百万円(前年同期比3.0%増)となりました。

b. 調理みそ

主力である「酢みそ」等の調理みその売上が増加したため、売上高は、83百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

c. 即席みそ

フリーズドライ製品及び「懐石仕立本場赤だし6食」の売上が増加したため、売上高は、1億23百万円(前年同期比0.8%増)となりました。

d. 液状みそ

鮮度みそシリーズに対し、お笑いコンビのサンドウィッチマンさんを起用したテレビCMをはじめとする各種販売促進に努めた結果、売上高は、59百万円(前年同期比34.4%増)となりました。

② 豆乳飲料事業

豆乳が堅調に推移したため、売上高は、49億21百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

a. 豆乳

無調整豆乳及びカロリーオフ製品が順調に推移し、売上高は、43億50百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

b. 飲料

アーモンド飲料の売上が減少したため、売上高は、5億71百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

③ その他食品事業

「豆乳グルト」及び水煮大豆が堅調に推移したものの、鍋スープの売上が減少したため、売上高は、8億21百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

④ 技術指導料その他

技術指導料として、売上高4百万円（前年同期比1.0%減）を計上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

① 資産

流動資産は、101億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億23百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、現金及び預金の減少1億72百万円等があったものの、受取手形及び売掛金の増加3億3百万円、商品及び製品の増加93百万円等によるものであります。

固定資産は、132億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億23百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、機械装置及び運搬具の減少1億31百万円、建物及び構築物の減少47百万円、投資有価証券の減少16百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は、234億75百万円となり、前連結会計年度末と同水準で推移いたしました。

② 負債

流動負債は、114億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億88百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、短期借入金の減少14億円、未払法人税等の減少3億円等によるものであります。

固定負債は、67億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億45百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、長期借入金の増加17億62百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、182億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ56百万円増加いたしました。

③ 純資産

純資産合計は、52億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ56百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、利益剰余金の減少37百万円、その他有価証券評価差額金の減少15百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年9月期の連結業績予想につきましては、2018年11月1日に公表いたしました連結業績予想に記載された内容から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,039,326	2,866,770
受取手形及び売掛金	4,141,799	4,444,921
商品及び製品	832,579	926,285
仕掛品	471,416	462,186
原材料及び貯蔵品	535,939	576,054
その他	954,155	922,301
貸倒引当金	△1,367	△964
流動資産合計	9,973,849	10,197,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,102,241	5,054,831
機械装置及び運搬具（純額）	3,048,614	2,917,056
土地	3,004,916	3,004,916
その他（純額）	1,168,628	1,160,565
有形固定資産合計	12,324,401	12,137,369
無形固定資産	213,774	199,071
投資その他の資産		
投資有価証券	279,075	262,905
その他	694,919	689,803
貸倒引当金	△10,893	△11,097
投資その他の資産合計	963,101	941,611
固定資産合計	13,501,277	13,278,052
資産合計	23,475,126	23,475,607

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,604,191	3,666,174
短期借入金	4,060,000	2,660,000
1年内返済予定の長期借入金	744,966	876,497
未払法人税等	403,641	103,486
賞与引当金	367,079	188,079
未払金	3,670,453	3,552,768
その他	297,408	412,646
流動負債合計	13,147,741	11,459,652
固定負債		
長期借入金	3,159,308	4,921,729
退職給付に係る負債	1,224,836	1,225,826
資産除去債務	224,995	225,874
その他	441,740	422,524
固定負債合計	5,050,881	6,795,955
負債合計	18,198,622	18,255,608
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,444	865,444
資本剰余金	629,828	629,828
利益剰余金	3,644,160	3,606,274
自己株式	△41,201	△41,201
株主資本合計	5,098,232	5,060,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,177	42,622
為替換算調整勘定	16,031	15,702
退職給付に係る調整累計額	84,268	80,484
その他の包括利益累計額合計	158,477	138,809
非支配株主持分	19,794	20,843
純資産合計	5,276,504	5,219,999
負債純資産合計	23,475,126	23,475,607

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年9月21日 至 2017年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月21日 至 2018年12月20日)
売上高	7,050,981	7,135,959
売上原価	5,159,919	5,170,326
売上総利益	1,891,062	1,965,633
販売費及び一般管理費	1,627,448	1,772,616
営業利益	263,614	193,016
営業外収益		
受取利息	257	1,010
不動産賃貸収入	3,934	3,934
持分法による投資利益	—	485
デリバティブ評価益	16,043	4,631
その他	5,383	2,677
営業外収益合計	25,618	12,739
営業外費用		
支払利息	8,474	6,892
シンジケートローン手数料	5,687	6,011
持分法による投資損失	3,674	—
債権売却損	3,684	4,021
その他	239	947
営業外費用合計	21,760	17,873
経常利益	267,472	187,883
特別利益		
補助金収入	—	5,000
固定資産売却益	282	—
特別利益合計	282	5,000
特別損失		
固定資産除却損	848	6,100
特別損失合計	848	6,100
税金等調整前四半期純利益	266,906	186,782
法人税等	136,229	86,686
四半期純利益	130,677	100,095
非支配株主に帰属する四半期純利益	899	1,090
親会社株主に帰属する四半期純利益	129,777	99,004

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年9月21日 至 2017年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月21日 至 2018年12月20日)
四半期純利益	130,677	100,095
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,575	△15,596
為替換算調整勘定	5,584	304
退職給付に係る調整額	△4,348	△3,783
持分法適用会社に対する持分相当額	1,118	△633
その他の包括利益合計	8,930	△19,709
四半期包括利益	139,607	80,385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	138,708	79,336
非支配株主に係る四半期包括利益	898	1,049

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2017年9月21日 至 2017年12月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2017年12月14日 定時株主総会	普通株式	136,893	60.00	2017年9月20日	2017年12月15日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2018年9月21日 至 2018年12月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年12月14日 定時株主総会	普通株式	136,890	60.00	2018年9月20日	2018年12月17日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年9月21日 至 2017年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,337,636	4,853,768	855,189	7,046,594	4,387	7,050,981
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,337,636	4,853,768	855,189	7,046,594	4,387	7,050,981
セグメント利益	146,053	998,880	119,619	1,264,553	4,387	1,268,941

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料及び受取ロイヤリティーを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,264,553
「その他」の区分の利益	4,387
全社費用(注)	△1,005,326
四半期連結損益計算書の営業利益	263,614

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2018年9月21日 至 2018年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,387,783	4,921,890	821,941	7,131,616	4,343	7,135,959
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,387,783	4,921,890	821,941	7,131,616	4,343	7,135,959
セグメント利益	142,957	996,647	102,064	1,241,669	4,343	1,246,012

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,241,669
「その他」の区分の利益	4,343
全社費用(注)	△1,052,995
四半期連結損益計算書の営業利益	193,016

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。